

定 例 公 安 委 員 会

日 時：令和3年2月4日 8時45分～12時20分

出席委員：岩瀬委員長・那須委員・小笠原委員

1 全体審議（公安委員会会議室）

案件	件 名	担当部	出席者
1	令和3年度当初予算（案）及び令和2年度2月補正予算（案）の概要	総務部	本 部 長 総 務 部 長 警 務 課 長 生活安全部長 刑 事 部 長 交 通 部 長
2	令和2年年間の実績検証	警務部	
3	報告 令和2年中における人身安全対処事案の取扱状況	生活安全部	
4	主要事件の検挙（2件）	刑事部	
5	交通事故発生状況（令和3年1月末）	交通部	
6	行進又は集団示威運動に関する条例の許可申請及び許可（令和3年1月中）[書面報告]	警備部	

2 個別審議（公安委員執務室）

案件	件 名	担当部	出席者
1	決裁 公安委員会宛文書等の受理（24件）	総務部	公安委員会執務官
2	報告 人事案件	警務部	警 務 部 長
3	決裁 苦情の調査結果		住民サービス課長
4	裁決 銃砲所持許可申請不許可処分に対する審査請求		訟 務 官
5	裁決 運転免許取消処分に対する審査請求		
6	裁決 運転者区分決定に対する審査請求（2件）		
7	裁決 放置違反金納付命令に対する審査請求		
8	裁決 点数付加処分に対する審査請求		
9	報告 街頭防犯カメラシステムの活用状況報告（令和2年中）		生活安全部
10	決定 聴聞等の実施結果・決定 77件	総務部	首 席 聴 聞 官 聴 聞 官

議事の概要

1 全体審議

(1) 総務部

令和3年度当初予算(案)及び令和2年度2月補正予算(案)の概要

総務部長から、令和3年度当初予算(案)及び令和2年度2月補正予算(案)の概要について、

「令和3年度当初予算額は1,772億8,893万円1千円(令和2年度当初予算比49億1,162万6千円増)で、主な事業内容は、

- 新型コロナウイルス感染症対策
組織体制の充実
- 暴力団の壊滅
- 交通死亡事故の抑止
県民生活を脅かす犯罪への対処
治安の基盤たる警察施設の整備
- 警察運営の合理化及び効率化に向けた取組の推進

である

令和2年度2月補正予算額は1億4,592万4千円の減額補正である」旨の報告があった。

委員から、

「予算額に占める人件費の割合を見て、警察業務の基盤は人だということを改めて感じた。警察力は人であり、人への投資を怠らず、人材育成を図り、業務の質を向上させてほしい」

旨の発言があった。

(2) 警務部

令和2年年間の実績検証

警務課長から、令和2年警察運営の基本目標であった
暴力団の壊滅

交通死亡事故の抑止～減少傾向の定着～
県民生活を脅かす犯罪への対処
に対する年間の取組結果及び令和3年の取組方針
について報告があった。

委員から、交通死亡事故の抑止について、
「自転車配達員による危険な運転を危惧している。最近、自転車配達員が増加しているが、スマホを見たり、猛スピードで走行したり、非常に危険な運転が散見されるため、事故を引き起こさないよう、指導を一層強化する必要がある」
旨の発言があった。

(3) 生活安全部

令和2年中における人身安全対処事案の取扱状況

生活安全部長から、
「令和2年中の人身安全対処事案の認知件数は17,418件で、前年と比較して1,185件、6.4%減少し、令和元年までは右肩上がりの増加傾向にあったが、昨年は減少に転じた」
旨の報告があった。

委員から、
「この種事案の対応は、県民の身近な安全・安心を守る非常に大切な業務である。苦勞が多いと思うが、引き続き頑張ってもらいたい」
旨の発言があった。

(4) 刑事部

主要事件の検挙

刑事部長から、

- 連続発生する侵入盗事件の検挙概要

○ イラン人薬物密売人に住居を提供する賃借権詐欺事件の検挙概要について報告があった。

(5) 交通部

交通事故発生状況（令和3年1月末）

交通部長から、令和3年1月末の交通事故発生状況について、

「交通事故死者数は、1月中7人で前年に比べ10人減少した。

1月中の交通死亡事故の主な特徴としては、

『高齢者』、『歩行者』、が多発、『朝（午前6時から午前9時）』

が増加・多発

である。

2月中の主な取組は、

高齢歩行者・自転車利用者の交通事故抑止対策の強化

飲酒運転対策

白バイの集中運用

である」

旨の報告があった。

(6) 警備部

行進又は集団示威運動に関する条例の許可申請及び許可（令和3年1月中）

警備部から、

1月中の行進又は集団示威運動に関する条例の取扱状況

について、書面報告があった。

2 個別審議

(1) 公安委員会宛文書等の受理（24件）

公安委員会執務官から、

1月29日までに届いた公安委員会宛の文書等24件について報告があり、公安委員会は「警察官の言動に関する申出」及び「犯罪捜査に関する申出」を警察法79条に規定する苦情として受理し、警察本部長に対して調査指示する旨決裁した。

(2) 人事案件

警務部長から、
人事案件
について報告があった。

(3) 苦情の調査結果

住民サービス課長から、
公安委員会宛の「警察官の言動等に関する苦情」について、調査結果の報告並びに申出者に対する通知文案の提示及び説明があり、原案どおり決裁した。

(4) 銃砲所持許可申請不許可処分に対する審査請求

訟務官から、銃砲所持許可申請不許可処分に対する審査請求について、請求内容の説明並びに「裁決書案」の提示及び説明があり、原案どおり裁決した。

(5) 運転免許取消処分に対する審査請求

訟務官から、運転免許取消処分に対する審査請求について、請求内容の説明並びに「裁決書案」の提示及び説明があり、原案どおり裁決した。

(6) 運転者区分決定に対する審査請求（2件）

訟務官から、運転者区分決定に対する審査請求2件について、
請求内容の説明並びに「裁決書案」の提示及び説明
があり、いずれも原案どおり裁決した。

(7) 放置違反金納付命令に対する審査請求

訟務官から、放置違反金納付命令に対する審査請求について、
請求内容の説明並びに「裁決書案」の提示及び説明
があり、原案どおり裁決した。

(8) 点数付加処分に対する審査請求

訟務官から、点数付加処分に対する審査請求について、
請求内容の説明並びに「裁決書案」の提示及び説明
があり、原案どおり裁決した。

(9) 街頭防犯カメラシステムの活用状況報告（令和2年中）

生活安全総務課長から、
街頭防犯カメラシステムの設置状況及び令和2年中の街頭防犯カメラシ
ステムの活用状況
について報告があった。

(10) 聴聞等の実施結果・決定

首席聴聞官及び聴聞官から、
○ 運転免許取消処分等に関する意見の聴取等結果 74件
○ 風俗営業等の営業停止処分等に関する聴聞結果 3件
について報告があり、行政処分を決定した。

定 例 公 安 委 員 会

日 時：令和3年2月18日 8時45分～13時00分

出席委員：岩瀬委員長・柘植委員・下村委員

1 全体審議（公安委員会会議室）

案件	件 名	担当部	出席者
1	被疑者取調べ監督の実施状況（令和2年中）	総務部	本 部 長
2	主要事件の検挙	生活安全部	総 務 部 長
3	国府宮儺追神事（はだか祭り）における雑踏警備の実施	地域部	生活安全部長
4	報告 A・I M A Tの体制強化（名古屋掖済会病院との協定締結）	刑事部	地 域 部 長
5	主要事件の検挙		刑 事 部 長
6	交通機動隊分駐所試行運用に係る効果検証及び試行運用所属の拡大	交通部	交 通 部 長
7	3月の行事予定〔書面報告〕	警務部	

2 個別審議（公安委員執務室）

案件	件 名	担当部	出席者
1	決裁 公安委員会宛文書等の受理（11件）	総務部	公安委員会執務官
2	決定 自己情報開示請求に係る決定		
3	決裁 激励の上申		
4	決裁 人事案件	警務部	警 務 部 長
5	報告 苦情取扱状況（令和2年中）		住民サービス課長
6	報告 警察安全相談等取扱状況（令和2年中）		
7	報告 情報公開及び自己情報の開示請求等の状況（令和2年中）		
8	裁定 犯罪被害者等給付金支給裁定（2件）		
9	報告 監察案件	首 席 監 察 官	
10	決裁 優良指定自動車教習所表彰の実施	交通部	運 転 免 許 課 長
11	報告 自動車運転免許取得に係る学科試験について		運 転 免 許 試 験 場 長
12	決定 聴聞等の実施結果・決定 78件	総務部	首 席 聴 聞 官 聴 聞 官

議事の概要

1 全体審議

(1) 総務部

被疑者取調べ監督の実施状況（令和2年中）

総務部長から、令和2年中における

- 被疑者取調べの実施状況
- 被疑者取調べの視認状況
- 調査等の状況
- 巡察の状況等

について報告があった。

(2) 生活安全部

主要事件の検挙

生活安全部長から、

ニンテンドースイッチを対象とした不正競争防止法違反被疑者の検挙概要について報告があった。

委員から、

「この種事件は、犯罪の立証が困難であるが、よく検挙にたどり着いたと思う」

旨の発言があった。

また、委員から、

「非常にインパクトが大きく、社会に警鐘を鳴らす意味でも、素晴らしい検挙である」

旨の発言があった。

(3) 地域部

国府宮儺追神事（はだか祭り）における雑踏警備の実施

地域部長から、

「国府宮儺追神事（はだか祭り）に伴い、2月24日（水）午前9時頃から午後4時頃までの間、稲沢市の尾張大國霊神社（国府宮神社）及びその周辺において雑踏警備を実施する」

旨の報告があった。

(4) 刑事部

ア A・I M A Tの体制強化（名古屋掖済会病院との協定締結）

刑事部長から、

「令和元年7月に愛知医科大学病院と協定を締結して『愛知県警察・事件現場医療派遣チーム』A・I M A T（Aichi Incident Medical Assistance Team）の運用を開始しているところであるが、この度、名古屋掖済会病院と協定締結の上、A・I M A Tの体制の拡充・強化を図る」旨の報告があった。

委員から、

「有事の際には、大きな力を発揮する組織であり、是非効果的な運用をお願いしたい」旨の発言があった。

イ 主要事件の検挙

刑事部長から、

名古屋市消防局幹部らによる覚醒剤乱用事件の検挙概要について報告があった。

(5) 交通部

交通機動隊分駐所試行運用に係る効果検証及び試行運用所属の拡大

交通部長から、

「令和2年11月から、警察学校及び豊田警察署に交通機動隊の分駐所を設置し、交通事故多発路線等に効率的に白バイを投入して機動力を生かした交通指導取締りを強化しているところであるが、交通事故分析結果に基づき、蟹江、東海及び豊橋警察署においても分駐所の試行運用を実施する」

旨の報告があった。

委員から、

「試行開始から3か月で、交通事故の総件数はかなり減少している。今後の運用拡大に伴い、1年後には、相当の効果が期待できると思う」旨の発言があった。

(6) 警務部

3月の行事予定

警務部から、

3月の行事予定

について、書面報告があった。

2 個別審議

(1) 公安委員会宛文書等の受理（11件）

公安委員会執務官から、

2月12日までに届いた公安委員会宛の文書等11件について報告があり、決裁した。

(2) 自己情報開示請求に係る決定

公安委員会執務官から、
公安委員会宛の自己情報開示請求に係る決定案
について説明があり、原案どおり決定した。

(3) 激励の上申

公安委員会執務官から、
イラン人薬物密売人に住居を提供する賃借権詐欺事件合同捜査本部
に対する激励の上申について説明があり、決裁した。

(4) 人事案件

警務部長から、
人事案件
について報告があり、決裁した。

(5) 苦情取扱状況（令和2年中）

住民サービス課長から、令和2年中の苦情取扱状況について、
「公安委員会宛苦情の受理件数は41件、警察宛苦情の受理件数は72件で
あった」
旨の報告があった。

(6) 警察安全相談等取扱状況（令和2年中）

住民サービス課長から、令和2年中の警察安全相談等取扱状況について、
「警察安全相談等の受理件数は123,702件で、令和元年中に比べ4,071件
減少した」
旨の報告があった。

(7) 情報公開及び自己情報の開示請求等の状況（令和2年中）

住民サービス課長から、令和2年中の情報公開及び自己情報の開示請求等の状況について、

「情報公開の開示請求件数は、警察本部長宛が285件で、公安委員会宛はなかった。

自己情報の開示請求件数は、公安委員会宛が11件、警察本部長宛が497件であった」

旨の報告があった。

(8) 犯罪被害者等給付金支給裁定（2件）

住民サービス課長から、

- 重傷病給付金支給裁定1件
- 障害給付金支給裁定1件

について説明があり、いずれも原案どおり裁定した。

(9) 監察案件

首席監察官から、

監察案件

について報告があった。

(10) 優良指定自動車教習所表彰の実施

運転免許課長から、

「優良指定自動車教習所表彰規程に基づき、令和2年中、自動車教習所業務が極めて優秀であった指定自動車教習所8校を表彰する。本年は、新型コロナウイルス感染予防のため、表彰式は行わず運転免許課等において表彰を伝達する」

旨の説明があり、決裁した。

(11) 自動車運転免許取得に係る学科試験について

運転免許試験場長から、
自動車運転免許取得に係る学科試験
について報告があった。

(12) 聴聞等の実施結果・決定

首席聴聞官及び聴聞官から、

- 運転免許取消処分等に関する意見の聴取等結果 75件
- 風俗営業等の営業停止処分等に関する聴聞結果 3件

について報告があり、行政処分を決定した。

定 例 公 安 委 員 会

日 時：令和3年2月25日 8時45分～11時50分

出席委員：岩瀬委員長・那須委員・小笠原委員

1 全体審議（公安委員会会議室）

	案件	件 名	担当部	出席者
1	報告	令和2年中における被留置者収容実態のまとめ	総務部	本 部 長 総 務 部 長 生活安全部長 地 域 部 長 刑 事 部 長 交 通 部 長
2		主要事件の検挙	生活安全部	
3		自動車警ら隊による警察署支援（試験的实施）	地域部	
4		主要事件の検挙（3件）	刑事部	
5		「マラソンフェスティバルナゴヤ・愛知2021」開催に伴う交通対策等の実施	交通部	

2 個別審議（公安委員執務室）

	案件	件 名	出席者
1	報告	人事案件	本 部 長

	案件	件 名	担当部	出席者
2	決裁	激励の上申	総務部	公安委員会執務官
3	報告	愛知県警察における特定秘密保護法に基づく適正評価の実施状況（令和2年中）	警務部	警 務 課 長
4	決裁	苦情の調査結果		住 民 サービス 課 長
5	報告	監察案件		首 席 監 察 官
6	裁決	運転免許取消処分に対する審査請求（2件）		訟 務 官
7	裁決	運転免許停止処分に対する審査請求		
8	裁決	運転者区分決定に対する審査請求（2件）		
9	報告	ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づく警告等の実施	生活安全部	人 身 安 全 対 策 課 長
10	決裁	高速自動車国道における交通規制の実施	交通部	交 通 規 制 課 長
11	報告	愛知県警察における特定秘密の保護措置の実施状況（令和2年中）	警備部	警 備 総 務 課 長
12	決定	聴聞等の実施結果・決定 62件	総務部	首 席 聴 聞 官

議事の概要

1 全体審議

(1) 総務部

令和2年中における被留置者収容実態のまとめ

総務部長から、

令和2年中における被留置者収容状況、問題被留置者対策及び集中護送の実施状況について報告があった。

(2) 生活安全部

主要事件の検挙

生活安全部長から

アングラカジノ店の摘発による賭博開張図利及び賭博被疑者の検挙概要について報告があった。

委員から、

「検挙に至るまでの内偵捜査等には、相当の苦労があったと思う。今後とも摘発を強化し、暴力団の資金源に打撃を与えてほしい」旨の発言があった。

(3) 地域部

自動車警ら隊による警察署支援（試験的实施）

地域部長から、

「若手警察官等の職務質問技能の向上のため、職務質問の経験豊富な自動車警ら隊員が現場におけるサポーターとして、現場警察官からの応援要請に即応するシステムを構築し、個々の警察官の技能を遺憾なく発揮させ

ることを通じて現場執行力の更なる強化に貢献する」
旨の報告があった。

委員から、

「組織の現状と課題に着目した効果的な取組であり、是非実効が挙がる
よう努めてほしい」
旨の発言があった。

(4) 刑事部

主要事件の検挙（3件）

刑事部長から、

- 闇サイトを利用し性的暴行等を企図した疑いのある脅迫事件被疑者の
検挙概要
 - SNSを利用した女性被害囑託殺人未遂事件被疑者の検挙概要
 - 中国人らによる在留カード偽造拠点の摘発概要
- について報告があった。

(5) 交通部

「マラソンフェスティバルナゴヤ・愛知2021」開催に伴う交通対策等の実施

交通部長から、

「3月14日(日)、『マラソンフェスティバルナゴヤ・愛知2021』として、
『ウィメンズマラソン』『シティマラソン』及び『ウィメンズホイールチ
ェアマラソン』が同時に開催されることに伴い、交通対策、雑踏警備及び
警備諸対策を実施する」
旨の報告があった。

2 個別審議

(1) 人事案件

本部長から、
人事案件
について報告があった。

(2) 激励の上申

公安委員会執務官から、
ニンテンドースイッチを対象とした不正競争防止法違反事件捜査班
に対する激励の上申について説明があり、決裁した。

(3) 愛知県警察における特定秘密保護法に基づく適正評価の実施状況（令和2
年中）

警務課長から、
令和2年中の愛知県警察における特定秘密保護法に基づく適正評価の実
施状況
について報告があった。

(4) 苦情の調査結果

住民サービス課長から、
公安委員会宛の「警察官の言動に関する苦情」について、調査結果の報
告並びに申出者に対する通知文案の提示及び説明
があり、原案どおり決裁した。

(5) 監察案件

首席監察官から、
監察案件
について報告があった。

(6) 運転免許取消処分に対する審査請求（2件）

訟務官から、運転免許取消処分に対する審査請求2件について、
請求内容の説明並びに「裁決書案」の提示及び説明
があり、いずれも原案どおり裁決した。

(7) 運転免許停止処分に対する審査請求

訟務官から、運転免許停止処分に対する審査請求について、
請求内容の説明並びに「裁決書案」の提示及び説明
があり、原案どおり裁決した。

(8) 運転者区分決定に対する審査請求（2件）

訟務官から、運転者区分決定に対する審査請求2件について、
請求内容の説明並びに「裁決書案」の提示及び説明
があり、いずれも原案どおり裁決した。

(9) ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づく警告等の実施

人身安全対策課長から、ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づく
警告等の実施について、

「令和3年1月中は、押し掛け、面会等要求等を理由に2件の禁止命令
を実施した。

また、押し掛け、面会等要求、粗野又は乱暴な言動等を理由に22件の警
告を実施した」
旨の報告があった。

(10) 高速自動車国道における交通規制の実施

交通規制課長から、

「第一東海自動車道（東名高速道路）の上郷サービスエリアに接続する豊田上郷スマートインターの新設に伴い、上り線及び下り線において、

- 最高速度
- 一方通行
- 車両通行帯の指定
- 進行方向別通行区分

の交通規制を実施する」
旨の説明があり、決裁した。

(11) 愛知県警察における特定秘密の保護措置の実施状況（令和2年中）

警備総務課長から、

令和2年中の愛知県警察における特定秘密の保護措置の実施状況
について報告があった。

(12) 聴聞等の実施結果・決定

首席聴聞官から、

運転免許取消処分等に関する意見の聴取等結果 62件
について報告があり、行政処分を決定した。